



2017.3.19 ボクダン神父様 銀祝

司祭叙階銀祝に伴う思い

主任司祭 B・ノヴァク神父

個人的に数字にこだわることがないですから、司祭になってから25年間に過ぎたことに関して特別な思いがないですが、多くの人にとってこの数字が一つの区切りとして考えられているので、司祭叙階銀祝をこの25年の間を振り返る機会として用いたいと思います。

司祭たちの中には子ども時から司祭職に憧れて、司祭になりたいと思った人が多くいる気がしますが、私は逆に、子どもの時に「絶対に司祭になりたくない」と思っていました。けれども、ある体験によってイエスが現実的に存在しておられることと、イエスの私に対する愛の素晴らしさとその偉大さを実感したときからこの思いは、少しずつ変わっていききました。

イエスの愛を体験したすぐ後は、結婚して、家族の生活においてイエスの愛を表し、妻や子どもをはじめ、他の人々にもこの愛を伝えたいと考えました。けれども、イエスが現実な方であることを実感したゆえに、イエスとの生きた交わりとなった祈りの中で、イエスの愛を分かち合うことに関する考え方が少しずつ変わりました。まず、イエスの偉大な愛を家族や周りの人々だけに伝えるのは、もったいないし、この愛をなるべく多くの人々に、できればイエスの愛のことを全然知らない人々に伝える方が、この特別な体験を通して与えられたイエスの招きにより忠実に応えてこそ、この体験は、より多くの実を結ぶものとなるように思いました。この望みにおいてイエスが、私に宣教師になってほしいというような確信が段々と強くなりました。その後、実際に宣教師になるために、宣教修道会に入らなければならぬことに気がついて、宣教修道会である神言会に入ることになりました。宣教師として、「ミサができる」と思いうらやまと思って、「じゃ、司祭にもなるう」と思いました。(2ページに続く)

平日のミサ時刻:

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻:

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

(1頁からの続き)

確かに、その時、修道生活の意義や司祭職の意義は、まだ全然理解していませんでした。ただ、宣教師になって、イエスの愛を伝えようと思っただけです。けれども、30年以上の修道生活をして、修道生活に関する理解が変わってきました。修道生活は、何らかの仕事をするための手段ではなく、自分をイエス・キリストに奉獻する道、イエスに対する愛を実際に生きる生き方であるということが分かりました。

正直言って、司祭職を25年間生きても、それを完全に理解したと言いつてもいいです。けれども、確かなこととして言えるのは、司祭職は、感謝の祭儀や他の秘跡を執行するための資格だけではないということです。人間は、司祭になることによつて、Alter Christi (他のキリスト) となります。確かに、すべての人々がイエスの姿になるように招かれていますが、司祭となつた人は、まだ不完全な人間でありながらも、神秘的な恵みによつて、ある意味で、キリストに変えられるのです。したがって、司祭は、特に秘跡を執行するとき、司祭の働きがキリストご自身の働きになり、司祭の言葉がキリストご自身の言

葉となるほど深くキリストと一致します。すなわち、イエス・キリストは、ご自分の命をささげることによって成し遂げられた救いの恵みを司祭の手を通して、愛する人々に伝えておられるほど司祭を信頼し、司祭を同一視しておられるということです。恐らく、次の25年間をかけても司祭職の神秘を十分に理解することができないと思います。が、イエス・キリストの信頼を裏切ることがなく、司祭職に伴う責任をますます忠実に果たし、多くの人々に神の愛と命を伝えることができますようにお祈りください。お願いいたします。



教会のボーイスカウト 活動取りやめ

団委員長 伊藤 宗太郎

ボーイスカウト活動は、

1. 神の前に敢然として責任を
取る。
2. 自立した人間として生き抜
く。
3. そのためには自己本位の生
き方でなく、隣人愛に生きる
こと。

南山教会ボーイスカウト名古屋97団はこれら精神にしたがって、昭和52年（1977）七種照夫主任神父様の時代に10名のカブスカウトを中心に発足しました。

今ではビーバーちゃん、カブちゃん、ボーイスカウト、ベンチャー、ローバー隊等総勢40名を抱える大所帯となりました。

日々野外活動を中心に強い身体を鍛え、素晴らしい知識と優しい心を養うよう訓練に励みました。彼等は野、山、海、川等で、虫、魚、鳥、雨、風、星等に神の摂理を感じ、飢え、乾

き、疲労、寒さ、暑さ等で友人の温かい助けを得た。最近、日本ジャンボリー大会、東海三県大会、世界ジャンボリー大会等でその貴重な経験をしてきました。冬のスキー訓練、夏の登山訓練等を行いました。

同時に人を愛するため、盲導犬募金、赤い羽根募金、東日本大震災被災者支援募金、カトリック障害者連合会全国大会の道案内などを行いました。

また環境問題にも関心が深く、隼人池の水抜き清掃、緑の羽根募金、カン取り作戦で道路清掃等を実施しました。

教会境内地清掃、駐車場整備、バザー参加、餅つき大会、スカウトバザー開催等で近隣や教会の方々の懇親を深めました。名古屋祭りの街頭整備等にも参加しました。

また、宗教活動も活発化し、厳しい宗教賞獲得の講義、祈りと祭儀の実践を行い、輝く十字架のメダルを制服の胸につけたスカウトが多数輩出しました。

最近、97団では少子化と教育の多様化により参加し入団する子ども達が減少しつつあります。さらには、若い元気な隊長も不足しています。遂に97団で

は2月に行われた日本ボーイスカウト愛知連盟名古屋異地区2017年度スカウト登録申請を取り止めになりました。従ってカトリック南山教会でのスカウト活動は新年度から中止となります。

永年にわたり多くのスカウト達を育て上げた97団の閉団には多くの仲間たちが残念がりました。3月19日に教会マリヤ館ホールで名残惜しい閉団式を実施しました。そこでは60名のOBスカウトが集まりワイワイ氣勢を上げて別れを惜しみました。

でも、カトリック南山教会では新しくボーイスカウト オブアメリカ名古屋758団とガールスカウト オブ アメリカ名古屋203団が教会施設を借りてボーイ活動を継続することになりました。ボーイスカウト15名、ガールスカウト30名が活躍する予定です。名古屋での航空機産業や宇宙開発産業の影響で外来外国人の子供たちのボーイスカウト活動の関心が高まりつつあると思います。

今後ともボーイスカウトの活動のご理解とご支援をよろしくお願ひします。

でも、カトリック南山教会では新しくボーイスカウト オブアメリカ名古屋758団とガールスカウト オブ アメリカ名古屋203団が教会施設を借りてボーイ活動を継続することになりました。ボーイスカウト15名、ガールスカウト30名が活躍する予定です。名古屋での航空機産業や宇宙開発産業の影響で外来外国人の子供たちのボーイスカウト活動の関心が高まりつつあると思います。

今後ともボーイスカウトの活動のご理解とご支援をよろしくお願ひします。



神の言葉が命の糧となるために

・聖書を読む人のための手引き・

(9)



主任司祭 B・ノヴァク神父

5. レクティオ・デイヴィナ (霊的な読書)

霊的な読書とか、神聖な読書という意味のレクティオ・デイヴィナ(ラテン語: Lectio Divina)は、聖書の読書に基づく祈り、また、神の言葉の黙想の方法として、もうすでに教父の時代、つまり、4、5世紀から活用されてきました。12世紀のカルトジオ会の修道士グイゴは、レクティオ・デイヴィナは基本的な四つの部分、ないしは段階を記述しています。その段階とは、lectio (読書)、meditatio (黙想)、oratio (祈り)、contemplatio (観想)です。

第1段階：読書

この段階の目的は、黙想の対象となつている聖書の箇所を理解することです。そのために、まず、この箇所をゆっくり読みます。この文書の表現形式(出来事の叙述や歴史的な物語とか、説教やたとえ話とか、詩な

ど)を意識して、読んだ本文に対して可能な質問をし、その中で答えを探します、例えば、何が(起こっているか、取り扱われているか、課題となつているか)、誰が(登場するか、対話するか)、話題となつているか、何を(話すか、するか)、どこで、また、いつ(この出会いや出来事が起こっているか)、どのような(反応するか)、どのような感情が表現されているか、何故かなどです。特に、今まで何回も読んだために良く知っている聖書の箇所を読むときに、細かいことに関する、「当たり前」と思われるような質問をすることによって、今まで気付かなかつたことを発見することも、本文をより深く理解することもできるので

自分の質問に対する答えを本文の中に見出せないことがあります。それは、この箇所が伝えているメッセージを理解するために知らなくてもいいものであるかもしれない。それとも、この書の最初の読者にとって、

常識的なことであつて、よく知られているために書く必要もないようなことであつたかもしれない。ですから、多くの場合、読んでいる文書を理解するために、できるだけこの書の最初の読者の立場になつて、この読者がこの文書をどのように理解したかというのを考える必要があります。そのためには、その文書が、いつ、どのような状況におかれた人のために書き記されたかということを知る必要があります。例えば、その文書がユダヤ人を対象として書かれたものであるなら、イスラエルの歴史や旧約聖書の知識などを土台にして、彼らの世界観、表現方法なども、考える必要があるのです。多くの場合、聖書辞典や注解書などを読んで、勉強する必要があります。

第2段階：黙想

黙想の目的は、読んでいる箇所の中に、神の言葉を見出すこと、つまりこの聖書の箇所によって神が自分に伝えようとしておられることや与えてくださるメッセージを読み取ることで

それが、自分にとつて、どのような意味を持つか、どのよ

し、神の言葉がなかなか見出せないときには、次のように感情や記憶や理性や想像などを用いて、段階的に黙想することができ

・感情の活用

扱っている箇所を再び最初から最後までゆっくり読みますが、今回は、文書をとつて、自分で心の動きを調べます。自分の心の動きを調べるとは、浮かんだ感情、例えば、喜び、悲しみ、不安、恐れ、平安、退屈、無感情などを意識するということです。

・記憶の活用

何か心の動きを見出したら、そこで読書を止めて、浮かんだ感情を見つめます。この感情は何(言葉、場面、人の反応)によつて起こされましたか。どうしてでしょうか。どんな体験や出来事や出会いなどが思い起こされましたか。それと関連するもの(出会った人、行った場所、見た映画、読んだ本など)は、何でしょうか。

・理性と想像の活用

このみ言葉や自分の心の動き、また、思い出した体験や意識した他の記憶によつて、神は今の(こんな現状にいる、こんな選択に直面している)自分に何を

伝えたいのでしょうか、何を示したいのでしょうか。どんな導き、使命、励まし、注意などを与えようとされているのでしょうか。

第3段階…祈り

たとえ、祈る人がそれをはっきりと意識しなくても、祈りはいつも、神の働きや神の呼びかけに対する人間の応答です。レクティオ・デイヴィーナは、このことを特にはっきりと示しません。要するに、この段階は、前の段階であつた黙想のときに見出した神の言葉に応答することです。黙想によつて、神から特別な恵みをいただいたというこゝとに気付いたなら、祈りは、感謝になります。黙想を通して、イエス・キリストのすばらしさの新たな側面が示されたなら、祈りは、賛美になります。このように、自分が聞き取つた神の言葉によつて、祈りは、お詫び、願い、約束、決心、また、実際の行動などにもなりえるのです。

第4段階…観想

観想とは、感情、記憶、理性と想像などのような能力を超えて、静けさの中で神の御前に憩うことです。読書、黙想と祈りの段階で、私たちは様々な能力

を用いて、神の言葉を理解するよう、また、読み取つた神の言葉に応えるよう努力します。けれども、現実には、自分の考えとか、望みや欲を神の言葉として受け取り、神に従っているつもりが、いつの間にか自分自身の道を進んでいることになることも、決して珍しくありません。つまり、故意にでなくとも、自分の働きによつて、神の言葉や神の働きを妨げることがあるということですが、確かに、それは一つの問題ですが、この問題をあまり大きく、例えば、黙想に意味がないと考へて、それを諦めるほど大きくする必要がありません。なぜなら、後で、自分の生き方とその結果を正直に振り返るならば、自分の間違いに気付くことができず。そして、自分の間違いを素直に認めた上で、それを繰り返すことがないように気を付けるならば、そのような過ちを犯すことが段々と少なくなるからです。

けれども、真の観想において私たちは、自分の意識を神に向けながら神の前に静かに留まり、神の働きを承諾すること以外に何もしませんので、神の働きを妨げることもないのです。そのために、観想において神は、私たちの内で自由に働くこ

とができますので、私たちは、神の望み通りに、段々とイエスの姿に変えられるのです。もちろん、観想の時に人間は、理性や感情などのような能力を用いてないので、読書や黙想や祈りと違って観想は、私たちが記憶できるとは、静けさの中で過ごす時間です。静けさの中で過ごす時間とは、本当に観想であるかどうかという自分を自分の生き方の変化、特に他の人に対する態度の変化によつてしか分かりません。要するに、私たちの生き方は、段々とイエス・キリストの生き方に近づいているならば、神の御前に過ごす時間は、本当に観想であるという確信を持つことができるのです。

観想は、人間がそれをしたからできるようなことではありません。観想は、イエス・キリストによる神との関わりの発展の結果であり、神の恵みなので、すべての人々を愛してくださり、すべての人々の愛を求め、おられる神は、確かにすべての人々にこの恵みを与えたいと望んでおられるのです。けれども、神が、この恵みをいつ与えてくださるかということは分かりません。この恵みを受け入れるためにできることは、自分の心を準備することだけ

り、理解したことを実行したりすることによつて、イエス・キリストとの交わりの内に生きながら、「忙しい祈り」、つまり、様々な能力を用いて、いろいろな働きをした後に、静けさの中に留まり、意識を神に向けることは、心の優れた準備です。

レクティオ・デイヴィーナは、読書以上、黙想以上のこと、すなわち、生きた神の言葉であるイエス・キリストとの交わりです。他の人との関係の場合と同じように、この交わりから喜びや平和などのような望ましい感情、また、新しい思想や気付きなどを得ることよりも、この交わり自体に忠実であることが大事なのです。したがって、レクティオ・デイヴィーナが期待通りの実りをもたらさないと思つても、それを忠実に続けること、つまり、できるだけ毎日、最初から決めた（イエスに約束した）時間に行うことによつて、この交わりが段々と深まってゆくのです。初めのうちは、考えることや、感じることも、また、話すことがほとんどですが、祈りが進歩すればするほど、すなわち、イエスとの交わりが深くなればなるほど、沈黙の時間が長くなるのです。一生懸命に聖書の言葉を考えたり、それを分

第1回運営委員会

4月9日

報告・連絡事項

3月11日16時、12日9時半ミサの後、柴田神父様による黙想会「回心と愛のわざへの招き」

一生懸命ご準備頂きましたお蔭で、無事に終わりました。ありがとうございました。

3月18日、叙階式

2名の新司祭が誕生

セルファシウス・サルファノ・ジャマン新司祭（この1年間南山で助祭をしていた。）
アルフォンス・アフリ・ディエトゲル新司祭

3月19日、ボクダン神父様、銀祝のお祝い

神への感謝の銀祝のごミサに続き、沢山の信徒（約2百名程）参加によるパーティー。

大変楽しく、心温まるパーティーでした。皆さんのご協力に感謝します。

3月20日、終身助祭の叙階式、司祭、修道者の金祝、銀祝

司教座聖堂にて開催。南山ゆかりの神父様の金銀祝。ブルム神父様は50周年、ボクダン神父様は25周年。

パーティーはティーパーティー

ティーで、聖堂退出時にお菓子の袋を配布し、経費節減を図っていた。

この方法が南山教会でも1つのやり方として検討できそうです。

ヨセフ館納骨堂の植栽について

3月18日頃、納骨堂周辺に沢山の樹木が植えられました。成長が楽しみです。

合計108万円かかりました。全額司祭館から出して頂きました。ありがとうございます。

各委員会、団体の代表者変更の届け出について

2017年度の運営委員会の連絡網の確認をしました。確定版を今後の運営委員会で使用します。

各団体、委員会の2016年度活動報告のまとめ

6月の全体集会や、南山教会から外への発信材料として必要となりますので、4月末までに教会事務所へご提出ください。

年間行事予定表の確認

多少見直しがありましたので、修正があります会の方は4月末までに教会事務所へご提出ください。

運営委員会の規約について

規約の中身を確認し、運営委員の皆様にご認識頂きました。

その他

ボーイスカウトの閉鎖にあたり、75万円が南山教会に返還されました。

審議・相談事項

司教様との話し合い（教区への負担金の増額）について

4月8日 14時～16時 教区センター2F会議室にて開催されました。

「小教区担当司祭・司祭生活費相当額の支給について」
教区教会では既に進んでいる内容です。

南山教会からの負担金が従来4倍となる見込みです。

新立神父様が着任されてから南山教会として話を進めて行きたいと思えます。

可能であれば、松浦司教様に南山教会へお越し頂き、信徒と会話する場を設けてほしい。

5月7日（日）にもう一度この事について説明会があり、6月の南山教会全体集会でも議題として挙げられますので、出席できる方は、是非出席して司教様の生の声とお考えをお聞きください。皆様のご意見を頂き、6

析したりする以上に、沈黙の中で、神の働きを受けることにより、神の言葉は理解できま

す。また、自分の力を発揮することによって、沈黙の中で、神からいただいた力によって、聞き取った神の言葉を忠実に実行することができ

このように、私たちは、聖書を尊敬し、聖書を読み、研究し、黙想するのは、この本を知るためというよりも、この本を通してイエス・キリストを知るため、つまり、イエス・キリストと愛の絆によって結ばれ、イエスに従って生き、愛の交わり

の完成である完全な一致に辿り着くためなのです。カトリック教会が教えている通り、「キリスト教信仰は『書物の宗教』ではありません。キリスト教は神の『ことば』の宗教であって、そのことばは、『記されているだけの無言のことばではなく、受肉して生きているみことばです』。聖書が死んだ文字となることのないように、生ける神の永遠のことばであるキリストが、『聖書を悟らせるために』聖霊によってわたしたちの『心の目を開いて』くださることが不可欠です」（カテキズム108）。

月25日(日)の全体集会でも、今後の南山教会の方向性について、活発な討論をしていきたいと思ひます。

3月26日、大規模補修関連の説明会

約60名の参加があり、多数の活発な質問があつた(いくつかの技術問題、補修の必要性、シンボルとしての鐘楼等)。「命を守る」観点から、聖堂の天井の崩落を防ぐネットを張る案が出された。

↓およそ3,000万円かかります。これについては、反対意見もいくつか出ました。信徒の皆さんにアンケートをお願いしたいです。その回答を踏まえ、5月度の運営委員会に諮り、審議の上で主任司祭の承認を頂く予定です。

今後の建替えなどの必要性を踏まえ、早急に基金を考えていく必要があります。

5月21日、インターナショナルミサ

難民移住委員会からの例年のお願い。14時から聖堂にてごミサ(司教様の司式)その後、マリア館ホールにてパーティー。ごミサでは、共同祈願「世界の災害を受けた人々のために」。侍者の奉仕。献金集め。パ

ティーでは、会場設営、お料理のセット。パーティー用の飲み物の購入の援助について、典礼委員会、マリア会、ヨセフ会の皆さんに協力していただきま

新主任司祭のお迎え方法

新立神父様のお目見えは、4月30日の9時半ミサでお迎えする予定。

お迎えに際しては、神父様と侍者の方々が、聖堂玄関から入場なさいます。その時に、ごミサに与っている皆さんが拍手でお迎えいたします。聖堂の壇上には、正副運営委員長が待機し、神父様にカリスをお渡しし今後の司牧をお願いするという段取りで参ります。

よろしくご協力ください。

4月以降の課題

4/9枝の主日、4/13聖木曜日、4/14聖金曜日、4/15復活徹夜祭、洗礼式、4/16ご復活祭パーティー

各会報告

ボーイスカウト

・外国のボーイスカウトと元97団のスカウトが協力して6月11日(日)にスカウトバザーを開催します。

ヨセフ会

・5月14日(日)に班長会およびヨセフ会全体集会を開催予定。その際、転入メンバーの歓迎会も行います。

マリア会

・4月7日(金)マリア会例会でボクダン神父様を囲み感謝のひとときを持ちました。

・ボクダン神父様には9年間、



長くお導き頂きました。本当にありがとうございました。讃美歌集より「主は水辺に立った」「両手を合わせ」の2曲を歌い、マリア会の皆様の寄せ書きの色紙をプレゼントしました。

次回は5月7日



南山句会

平成二十九年三月八日



春光や奉仕二人の声軽ろし

春愁やクロスワードのあと一字

結論の出ない相談春炬燵

瑞宝章米寿うれしや花三分

心までなごむ一日や春うらら

塵なるをしかと刻みて聖灰祭

菜飯盛る父の遺愛の萩茶碗

水仙の清楚な香り床の間に

ベロニカの聖布のごとき白木蓮

毎月第二水曜日午後一時半
マリア館二階集会室

新会員を募集しております。
初心者も大歓迎です。
会員以外の方の投稿もお受けします。

襟 坐 一 藤 豊 子 光 子 牧 子 せつ子 眞喜子 とく子 義子

信者の消息

受洗

おめでとうございます

3/19 ミカエラ 伊藤 彩智

帰天

神の栄光にあずかれますように

3/5 テレジア 平野 和子 (78歳)

3/16 マチアス 福山 孝 (59歳)

4/6 マリア 六浦 みち代 (80歳)

転出

いつまでもお元気で

ドミンゴ 松下 洋 (屋形町教会)
ベルナデッタ 岡井 宏美 (平針教会)
フランシスコ 中野 清 (神戸中央教会)
アグネス 中野 公子 (神戸中央教会)
フランシスカ 中野 恵 (神戸中央教会)
ミカエル 中野 祐 (神戸中央教会)

教会維持費

3月は1,144,605円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願ひします。

2017年4月・5月行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
4月	9(日)受難の主日 13(木)聖木曜日(主の晩餐) 14(金)聖金曜日(主の受難・大齋・小齋) 15(土)聖土曜日 16(日)復活の主日 23(日)神のいつくしみの主日	15(土)19:00復活の徹夜祭・洗礼式 16(日)日英合同ミサ(9:30)復活祭パーティ	7(金)マリア会例会(懇談会) 8(土)典礼委員会 9(日)11:00運営委員会 9(日)教会学校始業式 22(土)10:30子ども部屋 22(土)要約筆記付きミサ 23(日)中高生会始業式 (日)ヨセフ会班長会	12(水)聖香油ミサ 14(金)聖地のための献金
5月	聖母の月 28(日)主の昇天	(決算書の承認)決算書提出 14(日)マリア祭の聖母行列(9:15)(母の日) 28(日)教会美化・BBQ	7(日)11:00運営委員会 12(金)マリア会例会(懇談会) 14(日)典礼委員会 20(土)10:30子ども部屋 14(日)ヨセフ会班長会・全体集会 27(土)要約筆記付きミサ 28(日)教会学校潮干狩り	7(日)召命祈願日 21(日)世界広報の日・献金日 21(日)インターナショナル・ミサ(南山教会) 21(日)城東ブロック(平針)